

申請 No. 2018-050

研究課題名	肘頭骨折の術後予後不良因子についての検討
実施責任者	所属・職名：整形外科 医長 氏名：藤原 祐樹
研究の概要	肘頭骨折の治療成績は一般的には良好ですが、中には術後肘関節の動きが悪くなってしまう患者さんもいます。本研究ではどのような患者さんの術後成績が悪いのか、どのように治療すればそれを防ぐことが出来るのか明らかにしたいと思います。
実施の期間	西暦 2009年 4月 1日より 西暦 2018年 9月 30日まで
研究対象	当院で肘頭骨折に対して手術治療およびリハビリを行った患者さんが対象となります。